学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「標準言語文化」　（第一学習社）						
副教材等	「古文解釈のための総合力を養う完全マスター古典文法」（第一学習社） 「完全マスター古典文法準拠ノート基礎固め」（第一学習社） 「説話に学ぶ　用言」（浜島書店） 「故事成語に学ぶ基本句法」（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、学習の基礎になる文法や特有の表現法を身に付けながら、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、様々な古文・漢文に触れ、古典の世界の理解を深めます。
・また、近代以降の文章に触れてわが国の言語文化への理解を深めることを目指します。
・様々な文章を「読む」能力を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けられるようにしていきましょう。
・自ら考え、答え、発表し、また他者の発言を聞き、自身のノートにまとめられるようにします。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・古語に関して語彙力・文章力を高め、適切な文章理解ができる。
・的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・考え、理解したこと、また疑問に感じたことを適切に表現することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。また、身に付けた知識を使って適切に表現できる。	様々な教材を通して論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを深めたり広げたりしている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	古文入門 ［教材］ 児のそら寝	ａ：古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ｂ[読]：説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ｃ：積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
	古文に親しむ ［教材]絵仏師良秀	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主として品詞の種類について、文語のきまりを理解する b[読]:説話から良秀の特異な言動を読み取り、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:積極的に説話を読み、叙述に基づいて人物造形のおもしろさを捉えようとしている。 文の構成単位を理解し、学習の見通しをもって、文を文節や単語に分けようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
	古文に親しむ ［教材]なよ竹のかぐや姫	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。主として活用について、文語のきまりを理解する。 b[読]:古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。 伝奇的作り物語という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:初期仮名物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って伝奇性や心情描写の特色を捉えようとしている。 用言の活用について理解し、学習の見通しをもって活用形を調べようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
	歌物語を読む ［教材]伊勢物語　大和物語	a:用言の活用について、文語のきまりを理解する。 b[読]:「東下り」では課題に応じて調査する。 c:各章段の構成・展開や表現の仕方などの特徴を理解し、学習の見通しをもって評価しようとしている。。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
	訓読の決まりを知る ［教材]訓読に親しむ	a:漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。 漢文を訓読するための基礎知識として、助字のはたらきと意味を習得する。 漢文を訓読するための基礎知識として、再読文字の種類と読み方を習得する b[読]:我が国の文化と外国の文化との関	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出

	係について理解する。 訓読のきまりを理解する。 c:これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。			
随筆を読む(一) ［教材］枕草子	a:主として助動詞について、文語のきまりを理解する。 b[読]: 自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。 自由な文体の随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する c: 学習の見通しをもって随筆のさまざまな文体や取り上げられた対象に触れ、進んで解釈を深めようとしている。 作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
随筆(二) ［教材］徒然草	a:語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]:『枕草子』とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批判的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。 随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確にとらえる。 作品に表れているものの見方や考え方をとらえ、内容を解釈する。 c:各章段の構成・展開や表現の仕方などの特徴を理解し、学習の見通しをもって評価しようとしている。 本文中に現れた作者の批判・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合おうとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
漢文のしくみを知る 訓読に親しむ ［教材］訓読に親しむ (一)(二)(三)	a:・漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類、助字のはたらき、再読文字の種類と読み方を習得する。 故事成語や格言に多く触れることにより、語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]: 我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりを理解する c: これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出
漢文の訓読に慣れる 五十歩百歩 矛盾 蛇足	a:訓読のきまりを理解する。 b[読]: 文章の種類を踏まえて、たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c: 故事成語の由来となった話を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート ノート提出

		故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。			
	詩に親しむ ［教材］道程 小景異情 Iwas born 二十億光年の孤独	a:我が国の言語文化に特徴的な、短歌の表現の技法とその効果について知る。 b[読]:詩独特の表現方法や構成などを理解し、作品に託されたメッセージを読み取る。 ・象徴的な表現を読み解き、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 描かれた情景を読み取り、進んで作者の心情や、世界観について話し合おうとしている。 a:我が国の言語文化に特徴的な、短歌の表現の技法とその効果について知る。 b[読]:詩独特の表現方法や構成などを理解し、作品に託されたメッセージを読み取る。 ・象徴的な表現を読み解き、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・描かれた情景を読み取り、進んで作者の心情や、世界観について話し合おうとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート
	漢文の長文を読む 鶏口牛後	a:訓読のきまりを理解する。 b[読]:やや長めの史伝を読んで登場人物を押さえ、主要な人物の考えや主張を読み取る。史伝という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:やや長めの史伝を粘り強く読み、展開を押さえて登場人物を整理しようとしている。 ・登場人物の言動を粘り強く読み取り、そこに表れたものの見方、感じ方、考え方を捉えようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート
3	和歌を鑑賞する 万葉集 古今和歌集 新古今和歌集	a:我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について知る。主として掛詞・縁語・見立てなどの和歌の修辞について、文語のきまりを知る。 b[読]:和歌という文章の種類を踏まえて、理知的に表現された情景や心情など、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c:和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。 対象の捉え方の時代による変化を理解し、これまでの学習を生かして和歌を鑑賞しようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート
	古典の和歌を現代の言葉で書き換える 古典の和歌を現代の言葉で書き換える	a:我が国の言語文化に特徴的な和歌の表現の技法とその効果について知る。 b[書]:和歌を書き換えて、互いの解釈を比べ合う。 c:『伊勢物語』との関係を踏まえながら本文を読み、解釈を深めようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート

俳諧紀行文を読む 奥の細道	a:我が国の言語文化に特徴的な俳諧の表現の技法とその効果について理解する。 b[読]:俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。 ・句に感動の中心がある俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れている作者の人生観や旅の意味と言った、ものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 c: 俳諧紀行文の特徴を積極的に理解し、学習課題に沿って作者の感じ方や考え方を捉えようとしている。『伊勢物語』との関係を踏まえながら本文を読み、解釈を深めようとしている。	文法ワーク 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 発問 学習課題	ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　１０　　）時間

・読むこと　…　（　　５５　　）時間